

(対象期間：2018/5/28～6/1)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2018年6月1日)



【株式市場】

週初は、原油高とルピー安の一服を好感して上昇しました。その後は、イタリアの政治を巡る不透明感の強まりを受けて世界的に株式市場が調整する中でインド株式市場も連れ安となりました。週末にかけては、5月31日に発表されたインドの1-3月期実質国内総生産（GDP）成長率が予想を上回ったことからなどから再び上昇し、週間でも上昇となりました。

2018/5/25	2018/6/1	変化率
34,924.87	35,227.26	+0.87%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2018年6月1日)

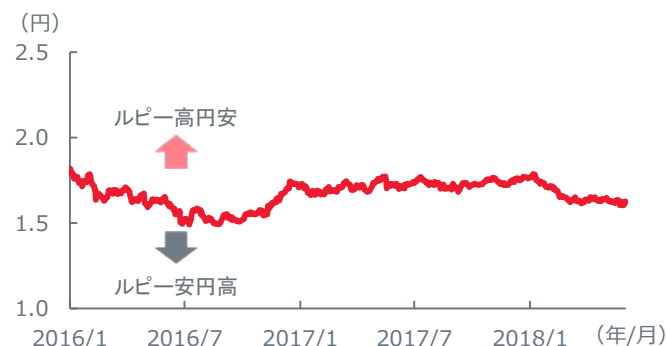


【債券市場】

週初は、原油高とルピー安の一服を好感して10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、その後は売りに押され、実質GDP成長率が景気回復基調を強めるとの警戒感なども加わり、利回りは上昇（価格は下落）傾向が続きました。

2018/5/25	2018/6/1	変化幅
7.794	7.848	+0.054

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2018年6月1日)



【為替市場】

実質GDP成長率が前半期よりも加速を示したことが支援材料となって、ルピーは対米ドルで上昇しました。円も対米ドルで上昇しましたが、小幅な上昇だったことから、ルピーは対円でも上昇となりました。

2018/5/25	2018/6/1	変化率
1.614	1.628	+0.82%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイ

ナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180604 (01)